



かさおか



写真提供:笠岡市

『笠岡今はむかし物語』

コロナ禍を乗り越え、10月7日と8日に催された笠神社の秋季例大祭、近年は少子化の影響で子ども神輿も少なくなりましたが、8日の夕刻からは勇壮な大人神輿の出番、6地区の神輿や千歳楽が練り出して、威勢よく練り歩きながら宮入りし、夜遅くまで祭りに酔いしれていました。

ところでこの写真は昭和28年の殿川町の神輿、若い衆が思い思いの服装で大久保の隅田橋附近を練り歩いている様子ですが、近年は、各町とも揃いの法被を纏っており、時代の流れを大きく感じさせる所でしょうかね。

さて、秋祭りが終わると紅葉の季節、近隣では宮地の古乃美教「白雲大社」や古城山の稲富稲荷神社の石段参道あたりできれいな紅葉狩りが出来ると思いますが、皆さんのおすすめスポットは何処でしょうか。



11月の行事予定

- 11月10日(金) 18:30～
5年第5回総務部会を予定
- 11月19日(日) 10:00～
5年第4回役員会を予定
- 11月22日(水) 18:30～
5年第4回子育て部会を予定
- 11月26日(日) 9:30～
第10回子どもふれあい祭りを予定



『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所: 笠岡市笠岡2627番地
「井戸会館」内

電話: 63-5949
Fax: 75-0101

E-mail: zukuri2@mx1.kev.ne.jp

開館日: 月・水・金曜日 14時～17時

☆減災のための備えその③ 地震に強い家にするための対策

地震が起きたときの被害の大きさは、自宅がどのくらいの揺れに耐えることができるのかによって変わります。まずは自宅が新耐震基準以降に建てられたものかどうかを確認し、昭和56年6月以前の家ならば、古い耐震基準のもとに建てられており、強度が不十分なところがあれば改修や補強をしましょう。

また、新耐震基準に基づいて建てられた家であっても、地震に耐えられる家というわけではありません。地震による揺れが大きければ被害を受けることもあるでしょう。築年数によって建物は徐々に劣化していきますので、点検や整備は定期的に行いましょう。

そして、建物の仕組みやどのような家が地震に強いのかなど、基礎知識を身に付けておくことも大切です。

☆SDGs に取り組みましょう その⑥

『地産地消』

地域で獲れたものを選ぶだけでも、個人でできるSDGsへの取り組みにつながります。

地産地消というと、地域で獲れたものを安全に安くいただくイメージがあるのではないのでしょうか。

確かに、地域経済の連携や地域文化を残すこともSDGsの目標の1つ。さらに地産地消は、輸送にかかるエネルギーの削減や労働環境の改善などにも役立ちます。



11月9日は「119番の日」

自治体消防発足40周年を記念し、当時の自治省消防庁によって1987年に制定されました。日付は、消防のダイヤルナンバーが119であることからきています。

★令和5年火災発生状況
9月末現在()内は4年中
笠岡市 16件(26件)
うち笠岡 6件(1件)
建物火災 4件(1件)
林野火災 0件(0件)
車両火災 1件(0件)
その他火災 1件(0件)



『秋の全国火災予防運動』
11月9日～11月15日まで全
国一斉に秋の火災予防運動が展
開されます。
☆全国統一防火標語
「火を消して
不安を消して
つながる未来」
火の元には十分気を付けて、大
切な命と貴重な財産をなくさな
いようにしましょう。

編集後記

心配された台風の影響も少なく爽やかな秋を迎えています。イノシシが増えて農作物の被害も多くなっているようです。そして、殿北の山裾あたりでは、谷川の土手を掘り返しており、大雨の被害につながるのではと心配しています。もはや対策は・・・

I・M

いど IDOシネマのご案内

第24回映画会 11月5日(日)午前10時開演
・『シルクロード絶景 中央アジア・中東編』80分
第25回映画会 12月3日(日)午前10時開演
・活弁映画 金光町大谷アーカイブ
『性は善』並びに制作ドキュメンタリーを予定